



病院でより



●「肝炎ウイルス無料検査」で

早期発見・早期治療を

血液の解毒や栄養分の貯蔵などを行う肝臓は、私たちの健康を保つために大変重要な臓器です。

日本では、年間3万4千人が肝がんで死亡しています、そのほとんどが、B型・C型肝炎ウイルスの感染者です。その患者・感染者数は、300万人とも推定され、国内最大級の慢性感染症といわれるほど、身近な病気となっています。

肝炎(肝臓に炎症が起きている状態)は、自覚症状が現れにくく、気付いた時には重症化していることがあります。早期に発見し治療すれば、肝硬変や肝がんなどの重い病気への悪化を予防したり、進行を遅らせたりすることができます。

この機会に検査を受診して、病気の早期発見・早期治療に努めましょう。

【肝炎ウイルス無料検査】

日 月 金曜日(祝日は除く)

受付 午前8時30分～11時30分

(新患受付でお申し込みください)

対象 県内在住(静岡市・浜松市在住の方は除く)で

過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

※市で実施する肝炎ウイルス検査など、ほかの健

診で肝炎ウイルス検査を受診する機会がある方

は、そちらを優先してください。

内容 採血(当日の朝食は差し支えありません)

検査料 無料

◇検査結果は、後日郵送でお知らせします。

◇感染が判明した場合は、消化器内科へ受診して

いただきます。

一度は受けよう



◎市民病院医事課外来係 ☎43-2511(代表)



Let's enjoy!

エコポイント

●台所からも省エネに取り組みよう

12月は地球温暖化防止月間です。今回は、台所での省エネ術を紹介します。生活を見直し、身近なところから省エネに取り組みましょう。

ガスコンロ 炎が鍋底からはみ出していませんか。はみ出した炎は無駄な炎であり、鍋底からはみ出ないくらいの火力がもっとも効率的です。



電子レンジ 調理の下ごしらえは、電子レンジが断然省エネ。野菜を加熱する時は、鍋で下ゆでするより、密封容器に入れて電子レンジで加熱すれば、鍋も汚れず省エネになります。



電気ポット 沸騰・保温タイプのポットは、意外に消費電力が大きく、2.2ℓ程度のポットで400ℓの冷蔵庫と同程度の年間消費電力量が掛かります。長時間使わない場合は、電源プラグを抜きましょう。



炊飯器 保温機能は利用せず、炊飯機能だけ使うようにすると省エネになります。また、ご飯は、炊飯器で保温するよりも、冷蔵庫などで保存し、食べる時に電子レンジで温め直す方が省エネです。



◇省エネについて、家族一人ひとりが目標を持ち、それぞれの取り組みを実践していきましょう。

※(財)省エネルギーセンターホームページ「家庭の省エネ大辞典 第三版」から引用

◎環境政策課環境企画係 ☎44-31335



防災・防犯・安全

●緊急地震速報



また、その情報は一般に向けても提供されていて、行動も取れるようになります。

携帯電話や専用の端末などを利用することにより誰でも受け取ることができます。*

●緊急地震速報受信システムを

各小学校などに整備しました

市では今年度、市役所本庁舎と各公立保育所や幼稚園、小・中学校の全34施設に、気象庁が発信する緊急地震速報を瞬時に各施設に配信して、一斉に放送する「緊急地震速報受信システム」を整備しました。

本システムの効果的な利用や従来からの防災訓練の徹底などにより、子どもたちの地震被害の防止や軽減につなげていきます。



緊急地震速報を聞き、机の下に隠れる児童たち(訓練)

◎防災課防災係 ☎44-3108

*受信可能な携帯電話や設定方法などの詳細は、携帯電話各社などにお問い合わせください。